

2025 年 9 月 吉日

ローカルエナジー株式会社

ローカルエナジー株式会社 10 周年記念シンポジウム 「まちの未来会議 ～“ローカル GX”で地域をもっと豊かに～」 開催について

当社は 2015 年 12 月 21 日に設立され、2025 年 12 月で 10 周年を迎えます。

電力小売全面自由化が開始された 2016 年 4 月 1 日の電力小売事業を開始して以降、「エネルギーの地産地消による新たな地域経済基盤の創出」を企業理念として、米子市・境港市を始めとした地域の官民連携によって電力事業に取り組んできました。

この 10 年間で、我が国では地方創生の取組とともに、国際的なカーボンニュートラルの動きが活発化する等、地域を取り巻く情勢も大きく変化しています。また、近年では、この変化をチャンスと捉え、脱炭素と経済成長を同時に実現していく「GX（グリーン・トランスフォーメーション）」が国・自治体でも推進されています。

このような状況を受け、今後、地域新電力が果たすべき役割、そして期待も大きくなるものと考えており、そして「地域における GX（ローカル GX）」を考えて実践していくことによって、地域の持続的発展にいかに関与していくかが、重要となると考えています。

そこで、当社設立 10 周年の機会を捉え、地域の持続可能な未来を、地域の皆様とともに考えていく、「まちの未来会議～“ローカル GX”で地域をもっと豊かに～」と題して、シンポジウムを開催いたします。

1. 開催概要

【日時】2025 年 10 月 3 日（金）13:30～16:30（13:00 受付開始）

【場所】米子コンベンションセンター 国際会議室

【定員】200 名

2. タイムスケジュール

13:00 受付開始

13:30 開会挨拶

ローカルエナジー株式会社 代表取締役 加藤 典裕

13:35 来賓挨拶

米子市長 伊木 隆司 様

境港市長 伊達 憲太郎 様 ほか

13:45 基調講演

「自律分散型社会の均衡を求めて ～隠れた因子の見える化への挑戦～」

名古屋大学 名誉教授・学校法人翔英学園 学園長 宇沢 達 氏

14:45 休憩

14:55 講演「ローカルエナジーの 10 年の歩み」

ローカルエナジー株式会社 専務取締役兼統括部長 森 真樹

15:10 パネルディスカッション

「これからの地域に必要な『ローカルGX』とは何か」

モデレーター：ローカルエナジー株式会社 CSO 尾山 優子

パネリスト：

- ・一般社団法人エネルギー情報センター
理事 江田 健二 氏
- ・一般社団法人ローカルグッド創成支援機構
事務局長 稲垣 憲治 氏
- ・ストラスクライド大学 電子電気工学科 アカデミックビジター
九州大学 洋上風力研究教育センター客員教授
環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員 安田 陽 氏
- ・公益財団法人地球環境戦略研究機関
サステナビリティ統合センター 戦略マネジメントオフィス
プリンシパル・シナジー・コーディネイター／
上席研究員 藤野 純一 氏

16:25 閉会挨拶

ローカルエナジー株式会社 取締役 並河 元

(基調講演 講演者紹介) 名古屋大学 名誉教授・学校法人翔英学園 学園長 宇沢 達 氏

1959年生まれ。数学者。経済学者・宇沢弘文の長男。名古屋大学名誉教授。専門は表現論の幾何学的方法。博士課程ではイエール大学にて学位を取得。名古屋大学を中心に、東北大学、立教大学、米国ペンシルベニア州立大学などで教鞭をとり、またMIT客員教授も務めた。2003年から2005年には21世紀COEプログラム「等式が生む数学の新展開」のプロジェクトリーダーを務めた。数学研究の一方で言語学への関心を持ち続け、またレオニード・ハーヴィッチやケネス・アローといった父の共同研究者との交流を通じて経済学にも視野を広げてきた。近年は、父・弘文の仕事をリベラリズム、とりわけソースティン・ヴェブレンの思想との関連で読み直すことに関心を寄せている。名古屋大学総長補佐として関わった「名古屋大学公開講座」では、「面白いことは境界でおこる」「格差の様相—多様性と成長」「秩序と渾沌」といった分野横断的なテーマを掲げ、学術を社会に開く役割を果たしてきた。社会学者・大澤真幸氏との対談も行っている。

3. 参加申込方法

別紙チラシのQRコードを読み取り、お申込みフォームに必要な情報をご入力の上、お申込みください。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ローカルエナジー株式会社 電力事業部

担当：石倉

TEL：0859-57-5415/FAX：0859-57-6827

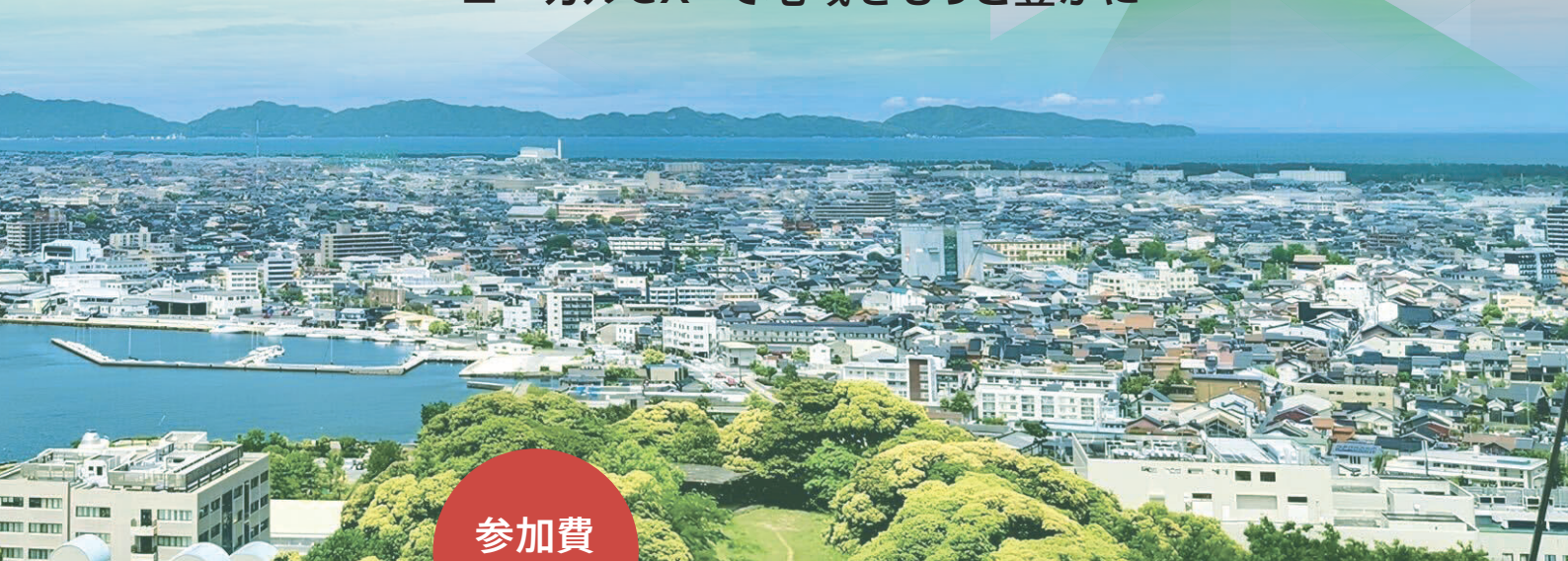
e-mail：localenergy@lenec.co.jp



ローカルエナジー株式会社10周年記念シンポジウム

まちの未来会議

～“ローカルGX”で地域をもっと豊かに～



参加費
無料

2025

10.3 THU

場 所

米子コンベンションセンター
2F 国際会議室

時 間

13:30～16:30 ※13:00開場

定 員

200名

シンポジウム参加の
申込はこちらから

まちの未来会議

検索



プログラム

1. 開会挨拶 ローカルエナジー株式会社 代表取締役 加藤 典裕

2. 来賓挨拶

米子市長 伊木 隆司 様 境港市長 伊達 憲太郎 様 ほか

3. 基調講演

タイトル 「自律分散型社会の均衡を求めて
～隠れた因子の見える化への挑戦～」

講 師 名古屋大学 名誉教授・学校法人翔英学園 学園長 宇沢 達氏

4. ローカルエナジーの10年の歩み

ローカルエナジー株式会社 専務取締役 統括部長 森 真樹

5. パネルディスカッション

タイトル 「これからの地域に必要な『ローカル GX』とは何か」

モデレーター ローカルエナジー株式会社 CSO 尾山 優子

パネリスト (4名)

- ①一般社団法人エネルギー情報センター 理事 江田 健二 氏
- ②一般社団法人ローカルグッド創成支援機構 事務局長 稲垣 憲治 氏
- ③ストラスクライド大学 電子電気工学科 アカデミックビジター
九州大学 洋上風力研究教育センター客員教授
環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員 安田 陽 氏
- ④公益財団法人地球環境戦略研究機関 サステナビリティ統合センター
戦略マネージメントオフィス
プリンシパル・シナジー・コーディネイター／上席研究員 藤野 純一 氏

6. 閉会挨拶 ローカルエナジー株式会社 取締役 並河 元

後援企業／ 鳥取県、米子市、境港市、大山町、株式会社中海テレビ放送、山陰酸素工業株式会社、三光株式会社、米子瓦斯株式会社、皆生温泉観光株式会社、株式会社山陰合同銀行、ごうきんエナジー株式会社、一般社団法人ローカルグッド創成支援機構、鳥取県経済同友会西部地区、米子商工会議所、境港商工会議所、境港管理組合、新日本海新聞社、山陰中央新報社、BSS山陰放送、日本海テレビ、TSKさんいん中央テレビ (順不同)



Local Energy

ローカルエナジー株式会社

詳細は裏面へ！



ローカルエナジー株式会社10周年記念シンポジウム

まちの未来会議

～“ローカルGX”で地域をもっと豊かに～

ローカルエナジー株式会社は2025年12月で設立10周年を迎えます。地域経済の活性化を目指し、2016年から電力小売事業を通じて「エネルギーの地産地消」の取り組みを進めてまいりました。近年ではカーボンニュートラルや地方創生など、地域を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした背景の中で、今後の地域電力の役割を見つめ直すため、地域の未来を皆さんと一緒に考えるシンポジウム「まちの未来会議～“ローカルGX”で地域をもっと豊かに～」を開催いたします。

基調講演 「自律分散型社会の均衡を求めて ～隠れた因子の見える化への挑戦～」



名古屋大学 名誉教授・
学校法人翔英学園 学園長

うざわ とおる
宇沢 達氏

1959年生まれ。数学者。経済学者・宇沢弘文の長男。名古屋大学名誉教授。専門は表現論の幾何学的方法。博士課程ではイェール大学にて学位を取得。名古屋大学を中心に、東北大学、立教大学、米国ペンシルベニア州立大学などで教鞭をとり、またMIT客員教授も務めた。2003年から2005年には21世紀COEプログラム「等式が生む数学の新展開」のプロジェクトリーダーを務めた。数学研究の一方で言語学への関心を持ち続け、またレオニード・ハーヴィッチやケネス・アローといった父の共同研究者との交流を通じて経済学にも視野を広げてきた。近年は、父・弘文の仕事をリベラリズム、とりわけソースティン・ヴェブレンの思想との関連で読み直すことに関心を寄せている。名古屋大学総長補佐として関わった「名古屋大学公開講座」では、「面白いことは境界でおこる」「格差の様相―多様性と成長」「秩序と渾沌」といった分野横断的なテーマを掲げ、学術を社会に開く役割を果たしてきた。社会学者・大澤真幸氏との対談も行っている。

パネルディスカッション

これからの地域に必要な「ローカルGX」とは何か

モデレーター ローカルエナジー株式会社
CSO 尾山 優子

一般社団法人
エネルギー情報センター
理事

江田
健二
氏



一般社団法人
ローカルグッド創成支援機構
事務局長

稲垣
憲治
氏



ストラスクライド大学
電子電気工学科 アカデミックビジター
九州大学洋上風力研究教育センター
客員教授
環境エネルギー政策研究所 (ISEP)
主任研究員

安田
陽
氏



公益財団法人地球環境戦略研究機関
サステナビリティ統合センター
戦略マネージメントオフィス
プリンシパル・シナジー・
コーディネーター／上席研究員

藤野
純一
氏

